

(別添様式1) ※A3判(1枚)に収める。「わがまちの道徳教育推進」プランの内容と事業実施計画書及び報告書との整合性に留意して記載すること。

「わがまちの道徳教育推進」プラン 四万十市教育委員会		所管する小学校名	下田小学校、竹島小学校、東山小学校、中村小学校、蕨岡小学校、大用小学校、利岡小学校、川登小学校、具同小学校、八東小学校、東中筋小学校、 中筋小学校、中村南小学校、西土佐小学校	校数	14校	計	25校
		所管する中学校名	下田中学校、中村中学校、蕨岡中学校、大用中学校、後川中学校、大川筋中学校、八東中学校、東中筋中学校、中筋中学校、中村西中学校、西土佐中学校	校数	11校		
道徳教育推進方針		学校・家庭・地域が連携を図った地域ぐるみでの道徳教育の推進 ～道徳科の趣旨を踏まえた「考え、議論する道徳」の実践～					
年度当初の拠点地域の状況(5月調査を記載)		到達目標	中間検証(下半期に向けての改善事項)	年度末(2月)		到達目標達成状況	
道徳性に関する現状		肯定%	道徳意識調査の肯定的回答の割合の向上	※中間期(9月)記載		※年度末記載	
①道徳の勉強は、すきだ	86.8%	①「道徳の勉強は、すきだ」90%以上	※中間期(9月)記載	現状	肯定%	※年度末記載	
②道徳の授業では、自分の考えを伝えたり、ほかの人の考えを聞いたりしながら、自分のこと(生き方)についてよく考えている	90.1%	②「道徳の授業では、自分の考えを・・・」90%以上		①	%		
③家の人と道徳の話をしたり、「家庭で取り組む 高知の道徳」を読んだりしている	50.2%	③「高知の道徳」の活用 10ポイント以上向上		②	%		
④自分には、よいところがあると思う	81.1%	④「自分には、よいところがあると思う」5ポイント以上向上		③	%		
⑤将来の夢や目標をもっている	89.3%	⑤「将来の夢や目標をもっている」90%以上		④	%		
⑥人が困っているときは、進んで助けている	89.3%	⑥「人が困っているときは、進んで助けている」90%以上		⑤	%		
⑦地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	84.1%	⑦「地域田社会をよくするために・・・」5ポイント以上向上		⑥	%		
到達目標達成のための取組		取組計画			指標達成状況の分析		
取組項目	取組の評価指標	5月～8月	中間評価	9月～2月(中間検証を踏まえての追記・変更可)	達成状況		年度末評価
道徳教育の主体的な推進体制の整備	◆四万十市内の小・中学校において、道徳教育推進のための校内体制ができている。	①道徳教育推進協議会(2回) ・各校の道徳教育推進教師を中心とした推進体制の確認 ・児童生徒道徳意識調査結果の協議及び今度の取組の確認	※中間期記載	①道徳教育推進協議会(5回) ・各校の道徳教育推進のための校内体制の確認 ・児童生徒道徳意識調査の検証を踏まえた各校の実践報告と検証	※年度末記(数値含む)		※年度末記載
道徳科の趣旨を踏まえた指導方法及び評価の在り方に関する道徳の授業実践の研究	◆各校の道徳授業力チェックシート【教師用】【児童生徒用】におけるポイントを年度当初より向上させる。	①道徳授業力チェックシートの実施と各校の授業改善策の検討 ②道徳教育拠点校における公開授業の実施(小2回、中2回) ③道徳講演会の実施 ④各校からの道徳実践報告及び道徳学習指導案集の作成計画		①道徳授業力チェックシートの検証を踏まえた各校の授業改善に基づく実践報告及び検証 ②道徳教育拠点校における公開授業の実施(小2回、中1回) ③各校の道徳実践報告及び学習指導案の取りまとめ			
小小連携・小中連携による小・中学校の道徳教育の充実	◆公開授業研究会に、各校1名以上参加し、取組の共通理解を図る。	①公開授業研究(1回) ・道徳推進リーダーを活用しての研究協議 ・外部講師からの助言 ②各校の全体計画(別業を含む)の確認及び実態把握		①公開授業研究(3回) ・道徳推進リーダーを活用しての研究協議 ・外部講師からの助言 ②道徳教育推進協議会における取組の成果報告及び改善策の検討			
学校・家庭・地域の連携を図ったまちぐるみでの道徳教育の推進	◆各校の道徳参観日の実施を100%にする。 ◆「高知の道徳」を活用した学級懇談会等を各校1回以上実施する。	①道徳参観日の実施 ・各種通信等による参加の呼びかけ ②家庭・地域との連携の方策の具体策の協議 ・「家庭で取り組む 高知の道徳」の計画的な活用(参観日、各種会議、各種通信、掲示物等)		①道徳参観日の実施 ・各種通信等による参加の呼びかけ ②家庭・地域との連携の方策の具体策の協議 ・「家庭で取り組む 高知の道徳」の計画的な活用(参観日、各種会議、各種通信、掲示物等) ③今後の家庭・地域との連携の方策の協議			

※評価 A(十分できた) B(おおむねできた) C(あまりできていない) D(全くできていない)